

はなえくぼ扶桑便り No.27

平成29年10月1日 発行
(株) ニーノコーポレーション
扶桑町大字齊藤字緑223
(0587) 93-7833

『流しそうめん』

昨年引き続き、恒例となった流しそうめん。今年は、利用者様のご家族も含め21名の参加で、とても賑やかな楽しい時間を過ごすことができました。

本格的な竹の流しそうめんというのは、家庭ではなかなかできないものです。

初めてという方も多く、竹をセットするところから見て頂きました。

昨年よりバージョンアップした今年は、4色の色とりどりのそうめんと、2色のブドウ、2色のミニトマトが流れ、見た目にもきれいで鮮やかでした。

次から次へ上手にすくいたくさん召し上がったり、せっかくすくったのに食べる直前でブドウを落とし残念がったり笑ったり、お孫さんと一緒にすくって召し上がる利用者様。どの場面も笑顔がいっぱいでした。利用者様のひ孫さんにも楽しんで頂きました。

ホーム中が笑顔いっぱいになれる流しそうめんの会。また企画します。来年の夏も楽しみにしててくださいね。

はなえくぼ扶桑 介護職員 S. R



『敬老会・家族会』

9月17日。皆様の長寿をお祝いする敬老会と、恒例の家族会を開催しました。アトラクションが、ちんどんやさんでしたので、いつもは楽しい仮装で場を盛り上げる管理者も、今回はおとなしくきれいなスーツ姿。ご家族と一緒に過ごす楽しいひとときでした。大勢のご参加ありがとうございました。

『おはぎ作り』

9月23日秋分の日。お彼岸に小豆・きな粉・黒ごまのおはぎ作りをしました。利用者様にご自分の食べる分を作って頂きます。

「昔は時間がかかっても作ったもんね」

「子どもが喜ぶから、一生懸命作ったよね」

「すごく大きいおはぎになっちゃってね～」

口々に思い出話をしながら作業がはかどります。また「きな粉や黒ごまのおはぎの中にあんこを入れると美味しいよ」と教えて頂いたので作ってみました。なるほど！小豆が苦手な利用者様も「美味しい」と召し上がっていました。このように家庭でやってきたことを思い出しながら、ホームでも実現できるということがとても良いことだと実感した日でした。



この仕事をしていると、もどかしい気持ちがあふれ出て、どうしても悔しくなることがあります。

先日もこんなことがありました。喘息の発作で苦しんでいる方がいらっしゃいました。指示薬を使用してもなかなか改善せず、職員はその傍らで噴き出る汗を拭きながら、心配することしかできませんでした。

話し合い、救急要請をしました。救急隊が到着したとき、呼吸は少し安定して見えました。その時の状態だけを見て救急隊が搬送を躊躇したように見えました。

「ベッドから身体を起こすだけで強い発作が起きます」と説明しても理解して頂けません。「とにかく救急車へ」とお願いしたその途中で、強い発作が起こりました。そこでやっと理解して頂いたのです。

同じようなことが病院でも起こります。「点滴で安定しました。お帰りください」と。数日前に同じような状況で病院から帰ってきたばかりでした。はなえくぼでの状態を、何度も何度も説明し、何とか病室へ入れて頂けることになりました。移動中にまた発作が起こります。

職員がどんなに説明しても、結局ご本人が苦しい思いをし、それを見せないと理解を得られないのですね。

利用者様の中には、ご自分の状態をうまく説明できない方もいらっしゃいます。日常的に接していないと、その方のことが十分理解はできないのだろうと思います。ですから、私たちは利用者様の代弁者にならなくてはなりません。

そのために、もっともっと利用者様のことを知ろうと思います。強い気持ちで、ちゃんと代弁できるように。

でも・・・この日はホント悔しかったな。

はなえくぼ扶桑 介護主任

『カボチャの重さ当てクイズ』

今年もやります!!!

大きなカボチャを持ち上げて、その重さを予想していただくゲームです。

計量と結果発表は10月31日のハロウィンです。ぴったり賞めざして、どしどしご参加ください。



ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。

今回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています